

# Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

## 中国四国支部発

### 「夢・化学-21 化学への招待 in 愛媛」 Web オープンキャンパス開催（愛媛大学）

毎年たくさんの参加者で賑わう愛媛大学のオープンキャンパスですが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、キャンパス内に人を集めて開催することができません。そこで、愛媛大学の先進的な教育や研究をオンラインで体験してもらうために、7つの学部の今を伝える動画を作成し、You Tube Live 配信にて令和2年8月9日(日)にWeb オープンキャンパスを開催しました。工学部工学科化学・生命科学コースでは、「夢・化学-21 化学への招待 in 愛媛」と銘打ち、コース長によるコース紹介のち、研究室紹介として構造有機化学研究室、分析化学研究室、化学工学研究室の各研究室の教員並びに学生に出演いただき動画配信をしました。研究室内の実験装置の説明やポスターを利用した研究内容の説明を配信しました。また、学生へのインタビューでは、日ごろの研究室の様

子や愛媛大学を志望した動機など、生の声を聞くことができました。愛顔(えがお)PR 特命副知事「みきゃん」にも一役買ってもらい、研究室内を案内してもらいました。さらに、模擬授業として、応用化学実験Ⅰの授業風景を発信しました。3密を避け、感染防止対策をとって実験している様子を配信しました。動画配信中は、常時50～60名の視聴者が動画にアクセスしていました。サムズアップも17つしていました。参加者からは、「とても分かりやすく、愛媛大学の様々な魅力を知ることができた。」「家が遠方なので、親としては旅費や宿泊費もかからず助かった。」などWeb開催の良さを感じる声が多数寄せられました。受験生へのPRの場として、Web オープンキャンパスが有効であることが認識されました。新型コロナウイルス感染症収束の状況が見通せない中、適切な感染防止対策をとって、賢くコロナ禍の中を生活していきたいものです。

(山下 浩 愛媛大学大学院理工学研究科准教授)



\*\*\*\*\*

## 実験体験小委員会発

### 実験研修会「子どもが生き生きと学ぶ授業と実験」

8月19日(水)に、長野県塩尻市にある長野県総合教育センターにおいて、小学校の教員向け研修会として、「教科等教育研修 小学校理科 応用 ～理科の見方・考え方を働かせる授業～」が行われました。午前は長野県総合教育センター専門主事の菅原 崇氏による講義・協議・演習が、午後は日本化学会実験体験小委員会副委員長の宮本一弘（開成中学校・高等学校教諭）による実験研修会が行われました。午前中は、「小学校理科で育みたい資質・能力」、「理科の見方・考え方を働かせる授業づくり」について、学校でのエピソードや失敗談など、参加者の経験をもとに活発な議論がなされました。実際の授業の中での参加者の工夫を聞くことができ、大変有意義なものでした。午後は、「子どもが生き生きと学ぶ授業と実験」というテーマで、小学生向け実験教室での指導の仕方やポイントを考えながら、実際に実験を行いました。実験メニューは、実験体験小委員会による実験教室では定番の「水の上で動く



紙!?', 「消える絵!?', 「水に浮かべた1円玉が...」, 「油汚れを落とそう!」でした。これらの実験についての詳細は、日本化学会化学だいきクラブHPをご覧ください(<https://kdc.csj.jp/>)。この実験研修会は、コロナウイルス感染拡大防止のために、当初オンラインで実施することも想定しながら準備を進めました。このため、オンラインで実施できる実験、そして対面で実施できた場合でも密にならないような実験を厳選して実施しました。このような制限のもとでの実験研修でしたが、参加者たちも十分楽しめる実験で、当初の「生き生きと学ぶ」という目的は達成できたと思います。

(宮本一弘 実験体験小委員会副委員長、開成中学校・高等学校教諭)